建築物エネルギー消費性能基準 [H28年4月以降] 一次エネルギー消費量計算結果(住宅)

1. 住宅/住宅(タイプ)の設計一次エネルギー消費量等

(1)住宅/住戸(タイプ)の名称 (建て方)	岳美3号地様邸(戸建住宅)			
(2)床面積	主たる居室	¦ その他の居室	非居室	計
	56.93m²	24.84m ²	18.84m ²	100.61 m ²
(3)地域の区分/年間日射地域区分	6地域		A4区分(年間の日射量が多い地域)	
(4)一次エネルギー消費量(1戸当り)			設計一次エネルギー[MJ]	基準一次エネルギー[MJ]
	暖房設備		20694	22364
	 冷房設備		6856	9546
	換気設備		1002	3802
	給湯設備		17532	23288
	照明設備		5305	13709
	その他の設備		20317	20317
	太陽光発電等による削減	咸量	-16694	
	合計		55012	93026
(5)参考值	発電量(コージェネレーシ	/ョン)	0	
│ *一次エネルギー換算の値 │	発電量(太陽光発電)		52425	
	売電量		35732	
(6)判定	一次エネルギー消費量[GJ/(戸·年)]		55.1	93.1
	結果		達成	
(7)BEI	一次エネルギー消費量(その他除く)[GJ/(戸・年)]	34.7	72.8
	BEI		0.48	

本計算結果は、当該住宅が建設される地域区分及び設計内容に、一定の生活スケジュールに基づく設備機器の運転条件等を想定し計算されたもので、実際の運用に伴うエネルギー消費量とは異なります。

2. 当該特定住宅(住宅タイプ)の仕様

(1) 暖冷房什様

(1) 唛邝房1		
外皮/設備項	目 	外皮/設備の仕様
A. 外皮	評価方法	当該住宅の外皮面積の合計を用いて評価する
	総合皮面積	258.04 m2
	UA値	0.53 W/m2K
	日射熱取得率	暖房期 η AH: 1.6 冷房期 η AC: 1.3
	通風の利用	主居室:通風を利用しない その他の居室:通風を利用しない
	蓄熱の利用	蓄熱を利用しない
	床下換気システムの利用	床下換気システムを利用しない
B. 暖房設備	運転方式	居室のみを暖房する
	設備仕様	【主たる居室】ルームエアコンディショナー エネルギー消費効率の区分:区分(は) 容量可変型コンプレッサー:搭載しない 【その他の居室】暖房設備機器または放熱器を設置しない
C.		居室のみを冷房する
冷房設備		【主たる居室】ルームエアコンディショナー エネルギー消費効率の区分:区分(は) 容量可変型コンプレッサー:搭載しない 【その他の居室】冷房設備機器を設置しない

Version: 2.2.3 作成日:2017/09/22 9:57:41

(2) 換気仕様

設備項目	設備の仕様
D.換気	ダクト式第二種またはダクト式第三種換気設備 比消費電力:0.05 W/(㎡/h) 換気回数:0.5回/h
E.熱交換	熱交換型換気を採用しない

(3) 給湯仕様

設備項目		設備の仕様	
F.給湯設備	給湯設備・浴室等の有無	医等の有無 給湯設備がある(浴室等がある)	
	熱源機	ガス潜熱回収型給湯機(モード熱効率: 90.5%) ふろ給湯機(追焚あり)	
	 配管	ヘッダー方式(ヘッダー分岐後のすべての配管径が13A以下)	
		台所: 2バルブ水栓以外のその他の水栓(水優先吐水) 浴室シャワー: 2バルブ水栓以外のその他の水栓(小流量吐水機能) 洗面: 2バルブ水栓以外のその他の水栓(水優先吐水)	
	 浴槽	高断熱浴槽を採用しない	
G.太陽給湯	-	採用しない	

(4) 照明仕様

設備項目		設備の仕様	
H.照明設備	主たる居室	すべての機器においてLEDを使用している 多灯分散照明方式の採用:採用しない 調光が可能な制御:採用しない	
		すべての機器においてLEDを使用している 調光が可能な制御:採用しない	
	#居室 	すべての機器においてLEDを使用している 人感センサー:採用しない	

(5) 発電仕様

設備項目		設備の仕様
I.太陽光発電 設備	パネル面数	1面
	その1	システム容量:4.96kW 種類:結晶シリコン系 設置方式:屋根置き形 パネル傾斜:20度 パネル方位:真南から西へ45度以上75度未満
	その2	*****
	その3	*****
	その4	*****
	パワコン	定格負荷効率: 96%
J.コージェネレ·	ーションシステム	なし



Version: 2.2.3 作成日:2017/09/22 9:57:41